

平成３０年 第１回教育委員会 会議録

日 時	平成３０年１月２３日（火） 午後２時～午後２時１６分
場 所	向日市役所 大会議室
出席委員	永野教育長、前田委員、白幡委員、松本委員
事 務 局	教育部長、副部長兼文化財調査事務所長、副部長兼文化資料館長、副部長兼生涯学習課長、教育総務課長、学校教育課長、学校教育課担当課長、学校教育課主幹、図書館長、教育総務課係長、教育総務課主査
議 題	委員会諸報告
傍 聴 者	なし
教育長	開会宣言
教育長	会議規則の規定により、第１３回会議録の承認について諮る。
	（全員意義なし）
教育長	会議録は承認された。
	委員会諸報告として「平成３０年度 向日市の教育の改訂について」の報告を願う。
事務局	― 平成３０年度 向日市の教育の改訂について ― 「平成２９年度向日市の教育」を踏まえて検討し、平成３０年度に取り組むべき方向性を示した「平成３０年度向日市の教育（指導の重点）」を策定する。 策定にあたり参考とするものは、①教育に関わる国や府の改正法や条例等を踏まえた施策の動向、②本市の「ふるさと向日市創生計画」「向日市教育大綱」、③京都府の「教育振興プラン」及び京都府教育委員会が現在策定中の「学校教育の重点」「社会教育を推進するために」である。 特に①では、新しい学習指導要領が策定され、小学校において平成３２年度から導入されるので、確実な実施に向けた文言の修正・追加・削除を行う。 策定のスケジュールについては、次回の第２回教育委員会で改訂案を示し、教育委員会の意見を聞く予定である。その後、第３回教育委員会でその意見を踏まえた最終案を示し、承認を諮る予定である。 完成した冊子は、３月下旬頃に各学校に配布予定である。 【質疑等】

委員	改定に向けた学校からの意見聴取は、どのように実施するのか。
事務局	各学校の校長及び教頭を通して実施する。
教育長	次に「平成２９年度 文部科学大臣優秀教職員表彰について」の報告を願う。
事務局	— 平成２９年度 文部科学大臣優秀教職員表彰について — 平成３０年１月１５日に東京大学安田講堂で文部科学大臣優秀教職員表彰が行われ、勝山中学校の上田良一教務主任が表彰された。 表彰された実践分野は「生徒指導・進路指導」である。 上田教務主任の他、京都府内からは、小学校、中学校、高校、特別支援学校の１０名の教職員と１組織として桂高校の農業教育に関する専門学科チームが表彰された。 表彰の趣旨については、優れた成果を上げた教職員を表彰することは、教職員の意欲を高め、資質の能力の向上に資することから、全国の国公立学校の現職の教職員を対象に、平成１８年度から文部科学大臣による優秀教職員表彰を実施するものである。 平成２９年度被表彰者については、７３４名、３８組織であり、そのうち６８１名、３５組織が表彰式に参加した。 式と併せて「オートファジー（細胞が持っている細胞内でたんぱく質を分解するための仕組み）の解明」により、平成２８年のノーベル生理学・医学賞を受賞した東京工業大学名誉教授の大隅良典氏による記念講演が実施された。 【質疑等】
委員	今までで向日市からの被表彰者は何人か。
事務局	今回、表彰された上田教務主任を含め、４名である。
委員	表彰に推薦するに当たっての顕著な功績は、具体的にどのような内容であるか。
事務局	「これまで勤務してきた学校において、教職員やＰＴＡ等からの人望が厚く、常に学校における中核的な存在として、リーダーシップを発揮し、ベテランから若手まではかの教職員の模範となって教育実践に取り組んでいる。

	さらに、生徒指導においては、卓越した指導力を発揮し、学校の安定や規律向上に寄与していることはもとより、生徒との信頼関係の構築には当人の人間性が大きく関係しているところであり、個別の課題解決に対する的確な指導助言を行っている。 また、部活動においては、陸上競技の指導力が高く、全国大会に出場する生徒を育成し、中学校体育連盟の役員の経験もあり、京都府の部活動活性化に大きく寄与している。」ことが推薦理由である。
教育長	被表彰者の条件は、どのようなものがあるか。
事務局	文部科学省の教職員表彰実施要項において、全国の国立学校、公立学校又は私立学校の教職員であって、学校教育に関し顕著な功績のあった者であることと併せて、「①現に教職員であること。②推薦年度の４月１日時点において教職員経験１０年以上かつ原則として５０歳未満のものであること。③原則として、既に推薦者による表彰を受けていること。表彰制度を設けていない推薦者においては、表彰に準じる評価を得ていること。④勤務実績良好かつ過去に懲戒処分等の罰を受けていない者であること。」の要件を満たす者に対して行うとなっている。 なお、③については、当人は平成２７年度京都府公立学校優秀教職員表彰を受けている。
教育長	閉会宣言

平成29年度向日市の教育の改訂について（報告）

平成29年1月24日
学 校 教 育 課
生 涯 学 習 課

以下のとおり改訂の方針及びスケジュール（案）を報告します。

1 方針

「平成28年度向日市の教育」を踏まえて検討し、平成29年度に取り組むべき方向性を示した「平成29年度向日市の教育（指導の重点）」を策定する。

（参考としているもの）

- ① 教育に関わって国や府の改正法や条例等を踏まえた施策の動向
- ② 本市の「ふるさと向日市創生計画」、「向日市教育大綱」
- ③ 京都府の「教育振興プラン」及び現在策定中の「学校教育の重点」、「社会教育を推進するために」

2 スケジュール

(1) 第1回教育委員会

- ・方針の提案

(2) 第2回教育委員会

- ・上記1及び学校等からの意見も踏まえ、市として重点的に取り組みたい事項等について追加・修正した「指導の重点」（案）を提案

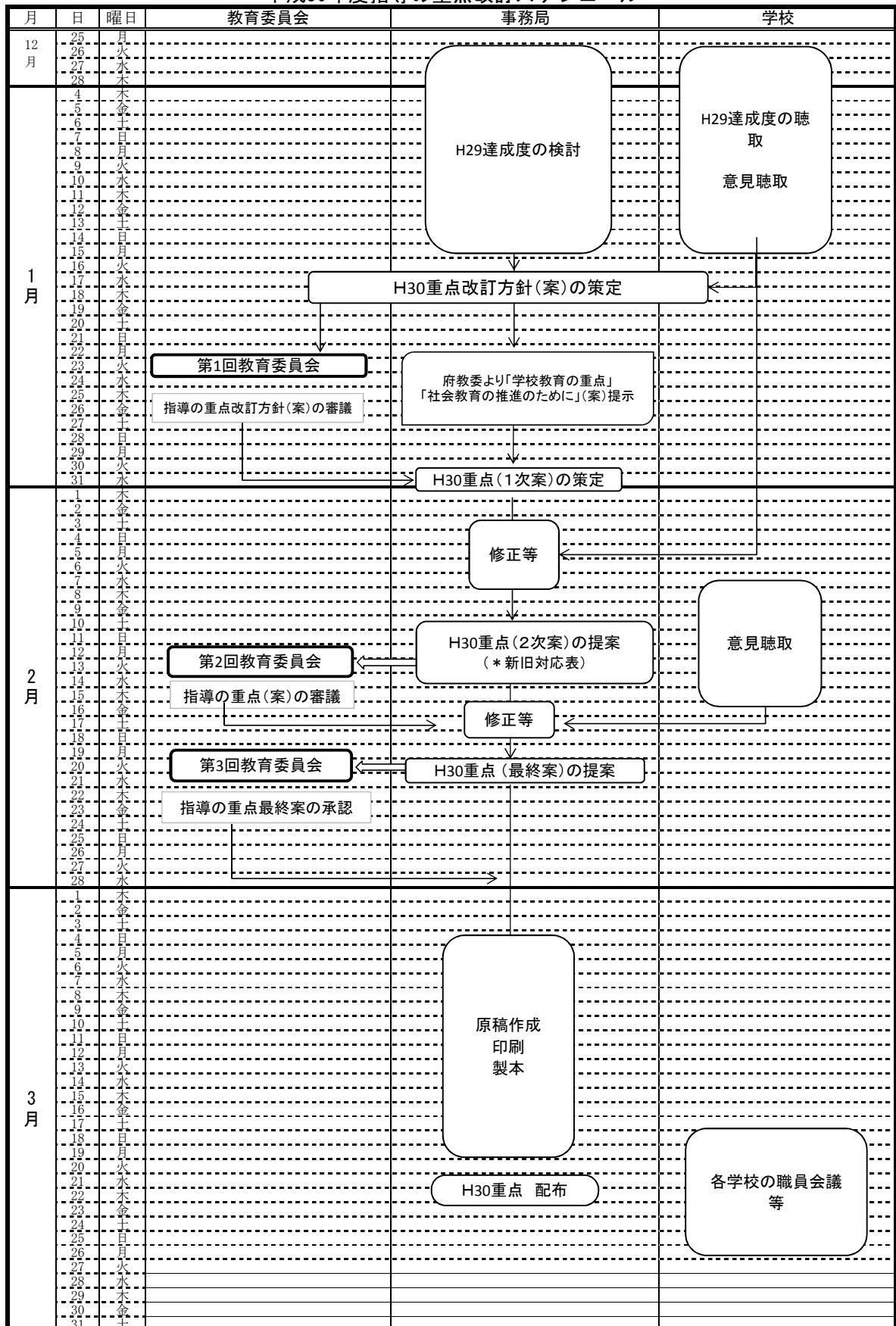
(3) 第3回教育委員会

- ・指導の重点最終案を提案

(4) 3月下旬頃に各学校及び各関係機関に配付

平成30年度向日市の教育の改訂について

平成30年度指導の重点改訂スケジュール



平成29年度 文部科学大臣優秀教職員表彰について

平成30年1月23日
学校教育課

以下のとおり文部科学大臣優秀教職員表彰の被表彰者について報告します。

被表彰者 上田 良一 勝山中学校 教務主任

実践分野「生徒指導・進路指導」

※9実践分野

学習指導、生徒指導・進路指導、体育・保健・給食指導、
特別活動指導・部活動指導、特別支援教育、地域連携、
ユネスコ活動・国際協力、学校運営改善、その他

※京都府より10名、1組織

(文部科学省報道発表資料より抜粋)

1 表彰制度の趣旨について

優れた成果を上げた教職員を表彰することは、教職員の意欲を高め、資質能力の向上に資することから、全国の国公私立学校（大学、高等専門学校を除く。）の現職の教職員（校長等の管理職を除く。）を対象に、平成18年度から文部科学大臣による優秀教職員表彰を実施。

2 表彰式の日時等について

(1)日時 平成30年1月15日（月）13：00～17：00

(2)場所 東京大学・安田講堂（文京区本郷7-3-1）

734の被表彰教職員、38の被表彰教職員組織のうち、希望のあった681の教職員、35の教職員組織（予定）に対して表彰状を贈呈。

また、併せて大隅良典氏（東京工業大学栄誉教授）による記念講演を実施。

3 平成29年度被表彰者の状況について

平成29年度の被表彰教職員は734名（国立22名、公立692名、私立20名）、被表彰教職員組織は38組織（公立38組織）。

表彰の対象となる教職員及び教職員組織は、全国の国公私立学校の現職の教職員（教職員経験10年以上かつ原則として50歳未満）又は全国の国公私立学校の教職員組織（活動期間1年以上）で、学校教育における教育実践等に顕著な成果を挙げたとして推薦のあった教職員及び教職員組織（推薦者は、附属学校を設置する国立大学の学長、都道府県・指定都市教育委員会及び都道府県知事）について、文部科学省が審査を行い決定。